

低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理認定について

(ゼロ・ジャパン株式会社)



環境省は、2020年3月26日付けで低濃度ポリ塩化ビフェニル(以下 PCB)廃棄物の無害化処理に係る環境大臣認定をゼロ・ジャパン株式会社に対して行いました。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、低濃度 PCB 廃棄物について高度な技術を用いた無害化処理を行い、または行おうとする者は、環境大臣の認定を受けることができることとされています。この度の認定は、上記事業者からの申請に基づくものです。

(認定取得者)

① 住所、名称、代表者の氏名

東京都新宿区西新宿一丁目26番2号
ゼロ・ジャパン株式会社 代表取締役 安齋 哲也

② 施設設置場所

埼玉県さいたま市桜区大字宿字久保堀 618 番 2
富山県富山市松木 53 番 1

③ 施設の種類

廃 PCB 等の分解施設
PCB 汚染物の洗浄施設

④ 処理を行う廃棄物の種類

- ・廃 PCB 等(微量 PCB 汚染絶縁油が廃棄物となったもの。)
- ・PCB 汚染物(微量 PCB 汚染絶縁油が塗布され、染み込み、付着し、又は封入されたものが廃棄物となったもの。)

⑤ 処理の方法

分解・洗浄(金属ナトリウム添着セラミックス分解・洗浄法)

⑥ 処理能力

分解・洗浄施設 1 基につき、変圧器を最大 1 台/3 日

当社では、絶縁油中の PCB 分析について多くのお客様からご依頼を頂き、多検体、短納期の体制で行っております。是非お任せ下さい。

資料 [2020年3月26日付 環境省報道発表資料](#)

研究開発箇所 佐野史明

